

平成27年6月18日

お知らせ

<資料提供先>

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会
岡山県政記者会・広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ
山口県政記者会・山口県政滝町クラブ・中国地方建設記者クラブ

入札監視委員会について

国土交通省中国地方整備局は、別紙のとおり入札監視委員会を開催したので、お知らせします。

●問い合わせ先

広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階
国土交通省中国地方整備局 電話(082)511-3900(代表)

入札監視委員会第二部会事務局

総務部総括調整官	はらだ 原田	かおる 薫	(内線)	103
◎ 総務部経理調達課長	みちばた 道端	ひろし 宏司	(内線)	130
品質確保室長	たにがわ 谷川	てつや 哲也	(内線)	250

(広報担当窓口)

広報広聴対策官	ひらかわ 平川	まさふみ 雅文	(内線)	2117
企画部 環境調整官	たお 田尾	かずなり 和也	(内線)	3114

中国地方整備局入札監視委員会 第二部会 審議概要

開催日及び場所	平成27年6月15日(月) 白島庁舎会議室	
委員	田村 耕一 (広島大学大学院法務研究科教授) 高海 克彦 (山口大学大学院理工学研究科准教授) 大和 資郎 (中国経済連合会常務理事)	
審議対象期間	平成27年1月1日～平成27年3月31日	
抽出案件	計5件	(備考)
工 事		
一般競争(政府調達に関する協定適用対象工事)	1件	別紙1のとおり
一般競争(政府調達に関する協定適用対象工事以外)	2件	別紙1のとおり
建設コンサルタント業務等	1件	別紙1のとおり
役務の提供等及び物品の製造等	1件	別紙1のとおり
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙1

【工事】

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認したものの数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
広島港廿日市地区航路・泊地(-12m)等浚渫工事	港湾等しゅんせつ工事	3	3	平成27年3月20日	東亜・大本・みらい特定建設工事共同企業体	1,762,560	89.59

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認したものの数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
境港外港中野地区岸壁(-12m)築造工事(その3)	港湾土木工事	7	6	平成27年1月20日	五洋建設(株)	347,220	89.81
水島港水島玉島地区臨港道路(玉島側)護岸工事(その3)	空港等土木工事	5	5	平成27年1月22日	天野産業(株)	118,260	93.76

【建設コンサルタント等業務】

(簡易公募型プロポーザル方式)

業務名	業種区別	競争参加資格を確認したものの数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
管内事業整備効果検討業務	建設コンサルタント等	1	1	平成27年2月5日	(株)ニュージェック	7,884	78.76

【役務の提供等及び物品の製造等】

(随意契約)

業務名	業種区別	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
回収油処理業務	役務の提供等	平成27年1月13日	ツネインカムテックス株式会社	13,136	100

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>1. 抽出案件の審議</p> <p>①「広島港廿日市地区航路・泊地（-12m）等浚渫工事」</p> <p>施工体制点の判断基準はどういうものか。</p> <p>特定建設工事共同企業体の組み合わせは申請があるまでわからないのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>基本的に調査基準価格以上かどうかで判断が分かれる。</p> <p>通常、調査基準価格以上の応札額に係る施工体制点は30点を付与されているが、調査基準価格未満での応札の場合、30点を付与されることは困難である。故に施工体制点は、低価格入札を抑止する働きがある。</p> <p>企業の組み合わせは申請があるまで把握できない。</p>
<p>②「境港外港中野地区岸壁（-12m）築造工事（その3）」</p> <p>本件で指名停止により、参加資格無しとなっている者が、前出の審議案件では受注者となっているが、指名停止期間ではないのか。</p> <p>申請者は指名停止を知らなかったのか。</p> <p>施工能力等において工事成績評定点とは何か。</p> <p>成績評定点が低かった場合、それは次の入札に影響するのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>前出の審議案件の工事に係る入札においては、指名停止期間中ではなかった。</p> <p>申請時においては、指名停止を受けていなかった。</p> <p>工事完了後に完成物の品質のほか完成するまでのプロセスを評価し、成績を付けるもの。</p> <p>工事成績評定点の平均点が下がることによって、参加者が得られる評価点が低くなるため、次年度以降の入札に影響がある。</p>
<p>③「水島港水島玉島地区臨港道路（玉島側）護岸工事（その3）」</p> <p>技術的所見のテーマについて、提案されているものがいろいろなものがあるが、前出の2件の審議案件の工事とは異なるものなのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>本件の場合、技術的工夫の余地が小さいため、技術提案を求めて評価する必要がないことから施工計画を求めるものであり、基本的なことを理解している者であれば施工が可能と判断している。</p> <p>工事規模が大きくなればなるほど技術提案にウエイトを置くが、相当なノウハウと労力がかかるため、工事規模の小さい中小企業向けについては、施工能力にウエイトを置く施工能力評価型により、企業に必要最低限の能力があるか確認するためのテーマを設定する。</p>

<p>④「管内事業整備効果検討業務」</p> <p>価格と技術の相互関係はどのようになっているのか。</p> <p>入札参加者が1者となった理由は。</p> <p>予定価格に達しない場合、通常はどうなるのか。</p> <p>3名で評価をすることだが、評価が違った場合、評価は3名で合議するのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>落札決定方法は技術評価点と価格評価点を合算した評価値が一番高い者が落札となる。</p> <p>発注時期が年度後半であったため、技術者の確保が困難であったとのことをヒアリングで確認している。</p> <p>入札不落となり、契約に至らなかったことになる。その後、業務の内容、時期を見直し、発注をする。</p> <p>評価は3名が合議して決めるのではなく、3名、各々が評価したものを平均する。</p>
<p>⑤「回収油処理業務」</p> <p>随意契約としたのは急を要したということか。</p> <p>価格は妥当なものか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>島根県浜田沖で広範囲に浮流した油に対応するため、海上保安部から出動要請があり、緊急事態として当該船の本来業務である浚渫作業より優先して、油回収処理を実施したところであるが、油回収作業後は、本来業務の浚渫作業に速やかに復帰する必要があった。</p> <p>過去の同様事例において、妥当な金額であることを確認している。</p>

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>2. 指名停止等の運用状況の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8件 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見・質問なし
<p>3. 再度入札における一位不動状況の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見・質問なし
<p>4. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見・質問なし
<p>5. 再苦情処理の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見・質問なし